



2021年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年11月11日

上場会社名 株式会社 アルプス技研 上場取引所 東
 コード番号 4641 URL <https://www.alpsgiken.co.jp/>
 代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）今村 篤
 問合せ先責任者（役職名）専務取締役経営企画部長（氏名）渡邊 信之（TEL）042（774）3333
 四半期報告書提出予定日 2021年11月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2021年12月期第3四半期の連結業績（2021年1月1日～2021年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第3四半期	28,243	8.7	2,532	△2.3	3,397	2.5	2,274	2.5
2020年12月期第3四半期	25,976	2.5	2,592	△5.3	3,314	18.6	2,218	9.5

（注）包括利益 2021年12月期第3四半期 2,446百万円（8.5%） 2020年12月期第3四半期 2,254百万円（15.1%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2021年12月期第3四半期	円 銭 110.99	円 銭 —
2020年12月期第3四半期	108.16	—

（2）連結財政状態

	総資産額	純資産額	自己資本比率
2021年12月期第3四半期	百万円 22,671	百万円 13,728	% 60.4
2020年12月期	20,996	12,771	60.7

（参考）自己資本 2021年12月期第3四半期 13,698百万円 2020年12月期 12,746百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2020年12月期	円 銭 —	円 銭 35.00	円 銭 —	円 銭 40.00	円 銭 75.00
2021年12月期	—	37.00	—	—	—
2021年12月期（予想）	—	—	—	38.00	75.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年12月期の連結業績予想（2021年1月1日～2021年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,000	11.9	4,000	9.9	4,400	△4.3	3,060	0.1	149.25

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 -社(社名) - 、除外 -社(社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年12月期3Q	24,746,675株	2020年12月期	24,746,675株
② 期末自己株式数	2021年12月期3Q	4,222,546株	2020年12月期	4,261,696株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年12月期3Q	20,494,501株	2020年12月期3Q	20,511,437株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想の前提となる条件等については、添付資料3頁「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。業績予想の数値につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により前記予想と異なる場合があります。

(参考) 個別業績予想

2021年12月期の個別業績予想(2021年1月1日~2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,600	6.6	4,100	△1.7	2,850	0.4	139.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8
(セグメント情報)	8
3. (参考)	
(1) 2021年12月期第3四半期の(要約)個別四半期損益計算書	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2021年1月1日～2021年9月30日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により度重なる緊急事態宣言が発令され、経済活動の抑制が余儀なくされたものの、ワクチン接種の促進や海外経済の回復を受け、持ち直しの動きが期待されます。

当社グループの主要顧客である大手製造業各社において、多くの主要企業は研究開発投資を維持しており、特に5G、ネットワーク関連の需要拡大を受けた半導体や、先端技術関連のソフト開発、感染症対策に伴う医療系分野の需要が堅調に推移いたしました。一方、自動車関連分野では、半導体不足や東南アジアでの感染症拡大による部品供給の停滞を受け、回復のスピードは鈍化いたしました。

このような環境の下、当社は「チームアルプス」というビジョンを掲げ、より結束力の高い技術者集団となることを目指しています。また、当社グループの中核である技術者派遣事業では、採用施策の強化、優秀な技術者の確保に努めました。さらに全社を挙げて、高稼働率の維持及び契約単価の向上、チーム派遣等の営業施策に取り組ましました。以上のような施策の結果、稼働率はコロナ禍以前の高水準に近付きつつあります。また、稼働人数、稼働工数はともに上昇いたしました。一方で、感染症の影響により、引き続き一部技術者に対して製造研修を実施したことから、契約単価は僅かに減少いたしました。これらの技術者派遣事業における諸要因を主因として、当第3四半期連結累計期間の売上高は282億43百万円(前年同期比8.7%増)、営業利益は25億32百万円(同2.3%減)となりました。経常利益は、一部技術者の休業に伴う雇用調整助成金収入も加わったことから、33億97百万円(同2.5%増)となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は22億74百万円(同2.5%増)となりました。

なお、当社は次世代に向けた強みを創出すべく、アウトソーシングサービス事業の強化はもとより、農業・介護を始めとする新たな事業分野の開拓と、ものづくり事業の拡大に向けた施策を推進しております。

その一環として、2021年7月1日に更なる介護事業の拡大を見据え、当社の強みである人材の採用・育成ノウハウと急速に進歩するIT技術を活かし、充実した介護環境を実現すべく、新たに「株式会社アルプスケアハート」を設立し、2021年10月1日に事業を開始いたしました。

当社グループは、創業以来培ってきた高度な技術力と人材育成のノウハウを活かし、人材サービスのみならず、ものづくりを融合した幅広い価値を提供いたします。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

① アウトソーシングサービス事業

主要事業であるアウトソーシングサービス事業では、技術者派遣を中心に、技術プロジェクトの受託、事務派遣、職業紹介等も行っております。

アウトソーシングサービス事業におきましては、優秀な人材の確保、契約単価の改善を柱とした、採用及び営業施策に注力した結果、稼働率はコロナ禍以前の高水準に近付きつつあり、稼働人数、稼働工数はともに上昇いたしました。その結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は275億97百万円(同8.7%増)、営業利益は24億30百万円(同1.1%増)となりました。

② グローバル事業

グローバル事業では、海外におけるプラント設備、機械・設備機器等の据付及びメンテナンス並びに人材サービスを行っております。

グローバル事業におきましては、一部工程案件の検収が遅延されたことにより、当第3四半期連結累計期間における売上高は6億46百万円(同8.5%増)、営業利益は99百万円(同46.3%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は226億71百万円となり、前連結会計年度末に比べ16億74百万円増加いたしました。これは、主に繰延税金資産の増加によるものであります。負債合計は89億42百万円となり前連結会計年度末に比べ7億16百万円増加いたしました。これは、主に賞与引当金の増加によるものであります。この結果、純資産の部は137億28百万円となり前連結会計年度末に比べ9億57百万円増加いたしました。

これらの結果、自己資本比率は60.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年12月期の業績予想につきましては、当社グループに対する足元の派遣要請が引き続き堅調のため、2021年2月9日に公表いたしました連結・個別業績予想に変更はございません。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の拡大により、当社グループの業績も影響を受ける可能性があります。現時点では業績予想の修正が必要な状況ではありませんが、今後、修正が必要となった場合には速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,619,755	8,975,160
受取手形及び売掛金	5,227,621	5,319,231
仕掛品	267,586	521,093
原材料及び貯蔵品	50,781	46,198
その他	495,567	927,044
貸倒引当金	△3,848	△3,539
流動資産合計	14,657,463	15,785,189
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,284,234	3,288,522
減価償却累計額	△1,538,931	△1,615,009
建物及び構築物 (純額)	1,745,303	1,673,512
土地	1,529,761	1,529,365
建設仮勘定	—	100
その他	510,708	530,838
減価償却累計額	△425,533	△441,758
その他 (純額)	85,174	89,079
有形固定資産合計	3,360,239	3,292,057
無形固定資産		
のれん	411,143	348,135
その他	146,838	155,112
無形固定資産合計	557,982	503,248
投資その他の資産		
投資有価証券	975,273	1,068,315
関係会社株式	129,718	129,718
繰延税金資産	669,693	1,240,801
その他	691,127	696,669
減価償却累計額	△44,528	△44,870
その他 (純額)	646,599	651,799
投資その他の資産合計	2,421,284	3,090,634
固定資産合計	6,339,506	6,885,941
資産合計	20,996,970	22,671,130

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	182,107	262,465
短期借入金	1,058,716	761,226
未払金	1,630,863	868,036
未払法人税等	978,830	958,561
賞与引当金	1,326,338	3,090,322
役員賞与引当金	26,075	24,195
その他	2,565,216	2,489,189
流動負債合計	7,768,147	8,453,997
固定負債		
繰延税金負債	2,137	2,328
退職給付に係る負債	198,160	194,205
その他	257,365	291,978
固定負債合計	457,663	488,512
負債合計	8,225,811	8,942,509
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,347,163	2,347,163
資本剰余金	3,086,165	3,124,180
利益剰余金	11,971,018	12,668,048
自己株式	△4,981,321	△4,930,965
株主資本合計	12,423,026	13,208,427
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	300,176	392,354
為替換算調整勘定	22,840	97,880
その他の包括利益累計額合計	323,017	490,234
非支配株主持分	25,115	29,958
純資産合計	12,771,158	13,728,620
負債純資産合計	20,996,970	22,671,130

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
売上高	25,976,572	28,243,076
売上原価	19,871,801	22,037,081
売上総利益	6,104,770	6,205,994
販売費及び一般管理費	3,512,667	3,673,546
営業利益	2,592,103	2,532,447
営業外収益		
受取利息	2,513	3,570
受取配当金	14,305	15,559
助成金収入	666,507	808,342
受取賃貸料	2,680	3,991
受取補償金	51,797	7,672
その他	34,307	62,815
営業外収益合計	772,112	901,952
営業外費用		
支払利息	1,370	3,805
賃貸収入原価	18,947	5,849
投資事業組合運用損	10,404	12,728
為替差損	6,289	2,144
株式報酬費用消滅損	8,446	9,290
その他	4,334	3,050
営業外費用合計	49,792	36,868
経常利益	3,314,423	3,397,531
特別利益		
固定資産売却益	183	144
寄附金収入	100,000	—
特別利益合計	100,183	144
特別損失		
固定資産除却損	0	210
減損損失	—	3,606
投資有価証券評価損	91,051	—
特別損失合計	91,051	3,817
税金等調整前四半期純利益	3,323,555	3,393,858
法人税、住民税及び事業税	1,674,281	1,713,158
法人税等調整額	△570,739	△596,866
法人税等合計	1,103,541	1,116,291
四半期純利益	2,220,014	2,277,566
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,570	2,820
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,218,443	2,274,746

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益	2,220,014	2,277,566
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	35,218	91,761
為替換算調整勘定	△660	77,062
その他の包括利益合計	34,557	168,823
四半期包括利益	2,254,572	2,446,390
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,253,162	2,441,547
非支配株主に係る四半期包括利益	1,409	4,842

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

当第3四半期連結会計期間において、㈱アルプスケアハートを新たに設立したため、連結の範囲に含めております。なお、同社は特定子会社には該当しません。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	アウトソーシング サービス事業	グローバル事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	25,381,131	595,440	25,976,572
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	268,477	268,477
計	25,381,131	863,918	26,245,049
セグメント利益	2,404,691	185,510	2,590,202

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,590,202
セグメント間取引消去	1,901
四半期連結損益計算書の営業利益	2,592,103

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

「アウトソーシングサービス事業」セグメントにおいて、㈱デジタル・スパイスの全株式を取得したことに伴い、当第3四半期連結会計期間より同社を連結の範囲に含めております。当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間において205,019千円であります。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 2021年1月1日 至 2021年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	アウトソーシング サービス事業	グローバル事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	27,597,003	646,072	28,243,076
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	381,022	381,022
計	27,597,003	1,027,095	28,624,098
セグメント利益	2,430,896	99,598	2,530,495

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,530,495
セグメント間取引消去	1,951
四半期連結損益計算書の営業利益	2,532,447

3. (参考)

(1) 2021年12月期第3四半期の(要約)個別四半期損益計算書

科目	前第3四半期累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
	金額(千円)	金額(千円)
I 売上高	22,072,196	22,736,847
II 売上原価	16,734,732	17,498,588
売上総利益	5,337,463	5,238,258
III 販売費及び一般管理費	2,977,469	2,914,436
営業利益	2,359,994	2,323,822
IV 営業外収益	725,719	923,114
V 営業外費用	49,625	33,662
経常利益	3,036,088	3,213,273
VI 特別利益	100,183	144
VII 特別損失	91,051	3,817
税引前四半期純利益	3,045,221	3,209,600
法人税、住民税及び事業税	1,480,312	1,526,965
法人税等調整額	△529,516	△551,630
四半期純利益	2,094,425	2,234,264

(注) 1. 四半期損益計算書は、法定開示におけるレビュー対象とはなりません。

2. 四半期損益計算書は、「四半期財務諸表等規則」に従い作成し、要約した上で記載しております。